



節分の豆入れづくり:田島保育園

# きくち

題字/七城小学校 6年 田代 純さん

## 議会だより

### 12月定例会・1月臨時会 Contents

- 第4回定例会審議結果 ..... 2
- 委員会報告 ..... 3~6
- 13人が市政を問う! ..... 8~14

#### トピックス

- 政治倫理審査会審査結果報告 15

この定例会では、専決処分等の報告及び承認を求めることをはじめ、令和4年度菊池市一般会計補正予算、条例の制定など34議案が提案されたほか、報告1件、意見書案1件、陳情3件があり、慎重に審議しました。

審議の結果、原案のとおり承認・可決・同意・採択しました。

開催日：11月29日（火）～12月21日（水）

主なものは以下のとおりです。

## 令和4年第4回定例会における主な付議事件一覧及び審議結果表

※ 賛否の分かれた議案のみを掲載しています。

議案番号	議案名	結果
議案第82号	菊池市長等の給与及び旅費に関する条例並びに菊池市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第85号	菊池市個人情報保護法施行条例の制定について (P3に総務文教常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
議案第86号	菊池市個人情報保護審査会条例の制定について (P3に経総務文教常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
議案第87号	菊池市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について (P3に総務文教常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
議案第91号	菊池市リバーサイドパーク条例の一部を改正する条例の制定について (P4に経済建設常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
議案第92号	令和4年度菊池市一般会計補正予算(第11号)	原案可決

## 賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 /は議長職時

※ 下記以外の議案は、全会一致で可決しました。

議案	結果	議席番号 表決数 賛成 反対	議席番号																			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			本藤 潔	安武 睦夫	稲継 智康	古田 浩敏	島田 春代	大山 宝治	田中 教之	福島 英徳	緒方 哲郎	後藤 英夫	平直 樹	東奈 津子	水上 隆光	猿渡 美智子	荒木 崇之	工藤 圭一郎	二ノ文 伸元	泉田 栄一朗	木下 雄二	山瀬 義也
議案第82号	可決	10対9	○	○	●	●	●	●	○	●	○	○	○	●	/	○	●	○	●	○	●	○
議案第85号	可決	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	可決	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	可決	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	可決	13対6	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	可決	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

この臨時会では、令和4年度菊池市一般会計補正予算の1議案が提案され、審議の結果、原案のとおり可決しました。

開催日：1月20日（金）

補正予算の主な内容は、出産・子育てに係る相談支援および経済的支援、光熱費高騰の影響が生じている保育所等の負担軽減、国の補正予算による地籍調査事業・農業水利施設保全合理化事業等の前倒し等、予算を1億2,300万4千円増額するもの。

# 総務文教常任委員会

委員長／後藤 英夫 副委員長／東 奈津子 委員／安武 睦夫 稲継 智康 島 春代 荒木 崇之 山瀬 義也

【議案第85号】

菊池市個人情報保護法施行条例の制定について

【議案第86号】

菊池市個人情報保護審査会条例の制定について

**可決**

【議案第87号】

菊池市情報公開条例の一部を改正する  
条例の制定について

**内容** 議案第85号は、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、条例を制定するもの。

議案第86号は、地方自治法の規定により、執行機関の附属機関の設置を条例で定めるもの。

議案第87号は、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、条例を改正するもの。

**質問** 官民の枠を超えたデータ活用は、現状では、都道府県と政令指定都市以外は任意であり、菊池市はまだ適用しないと説明があったが、将来に渡って、堅持していくのか。

**答弁** これまでも個人情報データの提供の相談等もあつておらず、一般市は任意であるため時期尚早と考えており、今回の条例改正では導入はしないが、将来のことについては、現段階では答えられない。

**質問** オンライン結合はどのようになるのか。

**答弁** オンライン結合については、現状、民間の事業者等との連結は行われていない。

**可決**

【議案第106号】

辺地総合整備計画の変更について

**内容** 辺地総合整備計画を変更するもので、今回、原本村辺地について、農地区画整備の追加による変更によって地域の農業の振興を図り、また、龍門辺地について、観光振興施設整備の追加による変更によって観光の振興を図るもの。

**質問** 今回新たな事業等も増えているが、ソフト事業は辺地債の対象になるのか。

**答弁** ハード事業のみとなる。



農地区画整備予定地(鍋倉)



竜門ダムドラゴンキャンプ場

# 経済建設常任委員会報告

委員長／田中 教之 副委員長／猿渡 美智子 委員／本藤 潔 古田 浩敏 福島 英徳 二ノ文 伸元

定例会・臨時会

委員会・分科会

意見書・研修会

一般質問

政治倫理審査会他

## 【議案第91号】 菊池市リバーサイドパーク条例の一部を 改正する条例の制定について

**内容** 使用料の見直しに伴い、条例の一部を改正するもの。

**質問** 条例上の温泉交流館の利用料が460円に至った理由は。

**答弁** 見込みの利用者の人数、今年度の売り上げ、経費等から計算すると、460円が損益分岐点にあることから設定した。

**質問** 使用料金を上げる以外に、何かもっと講じる策は無いのか。

**答弁** 経営努力はされており、経費は6700万円程度削減されている。  
特に人件費等の削減に取り組まれている。

**質問** 値上げすること以外に、他に考えられないのか。

**答弁** 菊池市第三セクターに関する指針の中で、市は損失補填的、補償的なものはない。追加投資も原則行わないとしている。

基本的には自主・自立を目指すものであるので、利用者負担として値上げをさせていただきたい。

**意見** 過去3年間、人件費を削って対応し、なおかつ出資金も減らしていかなければならない状況に陥って、もっと前に値上げを出すべきだったと思う。

これまで、耐えてこられたことに、本当に敬意を表する。

**意見** 本当に試算どおりの

利用者数が来るのか。来なかった場合にどうなるのか。しっかり議論すべきであって、安直に値上げというのはいかがなものか。

**意見** 七城中の生徒が子ども議会の中で、僕たちの七城の自慢は、おいしいお米と、温泉ドームと、メロンドームですと言った。子どもたちは、地域としてとても誇りに思っている大切な施設であるから、潰してはいけないと思う。是非とも存続してほしい。

**賛成討論** コロナや電気料高騰という営業努力では如何ともし難い状況にある中、値上げというのは認めざるを得ない。

**反対討論** 経営状態の悪化を理由に値上げして赤字の補填とするのは、第三セクターである温泉ドームの設立目的である、地域住民の憩いの場として健康や福祉の充実を図ることや、地域の活性化、住民

福祉の向上という点からも、余りにも地域住民や利用者にとって、不利益な対策ではないか。

**賛成討論** 電気料等の高騰で客単価が上がる状況であり、使用料も上げない、市の補填もしないという状況で、これに耐えて行けというのは難しいことだと思う。



七城温泉ドームの大浴場

## 採択

【陳情第4号】

### 「牛乳で乾杯推進運動」に関する陳情

**内容** 昨今の酪農情勢は、

コロナ禍、ウクライナ情勢等、大変厳しい状況にあり、生乳廃棄の危機もありながら、何とか回避してきているが、今後も発生する可能性があり、年末年始における忘・新年会の乾杯時に「牛乳で乾杯」を地域発祥の事例として、是非とも全国へ波及できるように取り組んでいただきたいと思います。と陳情されているもの。

**質問** 議会は議会としての取り組みがあると思うが、飲食店等との連携が欠かせないことになってくるので、市において何か取り組みの考えはあるか。

**答弁** この陳情は、先に観光協会に相談があったいたが、商工会等にもお伝えし、この牛乳で乾杯運動を進めている。

**質問** 商工会や観光協会です、すでに一定の受け入れ・取り組み体制ができていていると理解してよいか。

**答弁** これまで観光協会です、1件、実施していただいたが、それぞれのお店のこともあり、未だ受け入れ体制が準備できたという段階では無い。



牛乳で乾杯！  
(菊池ロータリークラブの皆さん)

## 福祉厚生常任委員会報告

委員長／緒方 哲郎 副委員長／泉田 栄一郎 委員／大山 宝治 平 直樹 工藤 圭一郎 木下 雄二

## 採択

【陳情第6号】

### 療育支援についての要望書

**内容** 療育支援を必要とする子ども及び家族の困難に対応するため、またはよりスムーズな支援ができるよう一層の支援強化をお願いしたく、地域行政の具体的な対策を要望するもの。

**質問** 臨床心理士の常勤配置について、対応が出来ていないということだが、どういったところを不便に感じておられるのか。

**陳情者** 保護者から園に対して、臨床心理士に相談を申し込んでいるが、3ヶ月以上待たなければならず、早く相談したいが、なかなか予定を組んでももらえないという不満があった。

臨床心理士に相談に乗ってもらえない状況を、改善していただきたい。

**質問** 現在、臨床心理士の配置が以前のようにできていないとのことだが、このようになった経緯は。

**答弁** 従来、本市では、心理相談を実施し、非常勤の心理の専門職数名が発達の気になる子どもの相談を受けてきた。今年度は心理相談を90回予定している。

平成29年度からは、嘱託職員として心理の専門職を雇用していたが、令和3年3月末で退職し、その後は予算を確保し募集しているものの、応募がない状態が続いている。



# 予 算 決 算 常 任 委 員 会 報 告

委員長／二ノ文 伸元 副委員長／福島 英徳

分科会長／(総務文教)後藤 英夫 (福祉厚生)緒方 哲郎 (経済建設)田中 教之 委員／議長を除く14名

定例会・臨時会

委員会・分科会

意見書・研修会

一般質問

政治倫理審査会他

**可決**

【議案第96号】  
**令和4年度菊池市一般会計補正予算**  
【議案第97号】  
**令和4年度菊池市国民健康保険事業特別会計補正予算**

## 庁舎管理経費

600万9千円

**内容** 電気料の高騰に伴い、本庁舎及び各支所庁舎の電気料を増額するもの。

**質問** 光熱費は、現状値上がりしているが、庁内での対策はあるのか。

**答弁** 施設の電気料の管理は、最大電気量により次年度の電気料が変わるので、それを抑えるために瞬間最大電気量を調整するようデマンド管理を行っている。

## 給食センター等経費

1942万7千円  
**及び債務負担行為**

**内容** 七城学校給食センターの空調設備改修に係る設

計監理業務委託料及び工事請負費として増額するもの、及び泗水学校給食センター厨房機器等改修業務の債務負担行為を行うもの。

**質問** 今回の七城学校給食センターの空調設備改修と泗水学校給食センターの炊飯器の更新により、学校給食の施設はすべて来年度で完了するのか。

**答弁** 七城は、平成29年から令和元年にかけて、大型の厨房機器の改修を行っており、今回の空調設備改修により、ある程度大きなものは改修が終わる。

泗水は、令和3年度から大型の厨房機器の改修を行っており、今回で大型のものは終わるが、この後、冷蔵庫等の設備が残っており、令和5年度

の工事が終了してから、計画的に厨房機器の改修を行っていききたい。

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

3650万円

**内容** 乳製品の需要の落ち込みや、飼料価格の高騰による酪農経営への影響緩和のため、国が実施する国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策事業に、経産牛1頭あたり5千円の上乗せ補助を行い、酪農経営の安定化を図るもの。

## 特定健康診査等事務費

304万円

**内容** 受診者の増加に伴い、手数料と委託料が増加したため、304万円を増額するもの。

**質問** 受診者が増えたということがあるか。

**答弁** 未受診者対策の充実を図った結果、受診率が上がってきている。

## 各種健診事業

**意見** 執行部の努力により、健診受診者が多かったと思う。医療費の削減につながるので、評価したい。

**意見** 予防にお金を使うことが、医療費を抑えるので、よく頑張っている。これに満足せず、市民がもっと積極的に健診を受け、健康寿命を伸ばせるよう、いろんな知恵を出してもらいたい。



## 県に意見書を提出

### 学校教職員の配置の充足を求める

#### 意見書（概略）

**提案理由** 教職員不足は、全国的な傾向であり、本市においても近年教職員の配置不足が続いている。

学校教育において教職員の配置は教育環境の根幹であり、その充足は自治体の責務と考える。

よって、関係行政庁に対し、教職員の不足解消に向け、さらに一層の対策を講じることを求め、意見書を提出するもの。

#### 主な内容

教職員不足は、熊本県においては中学校・特別支援学校の不足率が全国ワースト。小学校もワースト2位という水準です。

学校では教職員がいじめや不登校などの課題をかかえながら、子どもと向き合うことが困難な状況にあります。

熊本県教育委員会では、教職員の不足解消に向け、さまざまな施策を講じておられますが、さらに一層の対策を講じていただきますよう、次のとおり要望します。

1 現在の配置基準に基づく配当数を満たすよう、各市町村の公立学校に教職員を配置すること。

2 再任用・臨時的任用・非常勤等の勤務条件や処遇の改善等、教職員の確保に向け、必要な方策を講じること。

3 教職員の早期退職や病気休職等を抑制するため、働き方改革をさらに推進するとともに、教職員の過大な負担を改善するよう、業務を分担する人員を配置すること。

4 右記の件について、実現できるよう「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の改正を国に対し、要請するもの。



泗水小学校2年生の授業

## 菊池市議会議員研修会

■ 期日 令和5年2月6日

■ 場所 菊池市役所大会議室

■ 講師 自治体議会研究所

代表 高沖秀宣氏

■ 演題 効果的な一般質問と委員会の進め方について

菊池市議会議員の研修会を行いました。

講演では、高沖先生から、一般質問のあり方

について、首長・執行機関の「政治姿勢」を明らかにし、「政治責任を明確にする。その結果として、現行の政策を是正・変更させ、新規政策を採用させる目的・効果がある。

また、議員にとっては、公的な議会で政策提案したり、政策変更を迫ることが出来る数少ない場である等の話がありました。



### Q 小中学校の制服のリユース活動は、行われているか。

A 15校中、12校で実施または今後取り組む予定である。



泉田 栄一郎 議員



サイズごとにきれいに仕分けされた  
リユース学用品  
(菊池南中PTA母親委員会)

Q 物を大切に  
精神から、児童生徒  
の学用品「制服、体  
育服、カバン等」やク  
ラブ活動用品「ユニ  
フォーム、グラブ、ラ  
ケット等」また、楽器  
や習字道具等のリユ  
ース活動を行っている  
か。

A 学校制服の再利  
用は、小中学校15校  
中、12校が実施、また  
は今後取り組む予定  
である。

学用品やクラブ活  
動用品は、15校中、4  
校が再利用に取り組  
んでいる。  
具体的には、PTA  
のバザーや卒業生か  
らの寄附等、地域の

民生児童委員協議会  
や社会福祉協議会と  
協働し、再利用活動  
に取り組んでいる。

#### 郷土の歴史・文化に ついて

Q ほとんどの小学  
校が再来年150周  
年を迎えるが、郷土  
の歴史・文化を残す  
という観点から、紙媒  
体の本とデジタルア  
ーカイブによる記念  
誌を地域住民と共に  
作る考えはあるか。

A 本市では、デジ  
タルアーカイブを進  
めているので、学校  
の記念誌等には是非  
活用していただき、  
学校単位でPTAや  
地域の方と協議をし  
ながら進めていただ  
きたい。

#### その他の質問

- ・ごみ出しに  
ついて

### Q 今後の官民協働の在り方についての考えは。

A 各団体もそれぞれを主体に、連携を深めていただきたい。



稲継 智康 議員



Q 商工観光分野の  
施策について、各種団  
体とやかに官民協働  
で進めていくのか。

A 官民一体となっ  
た連携は、日常レベル  
でのかつ双方向での  
コミュニケーション  
が非常に重要である。  
市では、今後も、市  
民や諸団体の皆さま  
からも、様々な情報、  
ご意見をいただきな  
がら、よりよいもの  
をつくり上げていき  
たい。

Q TSMC関係の  
企業進出が進む中、  
本市と民間企業と  
で、いかに意見交換  
していくのか。

A 施策の進捗や整  
備等、状況に応じ  
て、引き続き情報共  
有や意見収集の機会  
を設けていきたい。

#### ごみステーションで収 集されずに取り置かれ たごみ問題について

Q 収集されずに取  
り置きされているご  
みは、市民がいかに  
対応していけば良い  
のか。

A ごみステーション  
は、法令等の趣旨  
に基づき、利用者・管  
理者で協力し維持管  
理することになって  
いる。違反ごみが撤  
去されずにそのまま  
残っている場合、主  
に、そのごみステー  
ションに出される方  
たちの協力により再  
分別されている。



## Q 企業誘致について、市長の今の考えは。

A 千載一遇のチャンスにスピード感を持って取り組みたい。



### 平 直樹 議員

Q 菊池市企業誘致促進補助金交付要綱第2条の対象業種に、流通関係を含むよう改正する考えはないか。

A 物流関連を企業誘致補助金等の対象にするかは、業種の拡充にあたり、他の業種も含めて考慮すべき必要があることから、県内他市町村の動向や経済効果等を勘案し、判断していきたい。



### 住宅政策について

Q 一年前の一般質問で定住促進補助金要綱を作ることを提案し、調査研究するのと答弁であったがあれからどうなったか。

A 引き続き、調査・研究を行いながら、前向きに検討していきたい。

Q 具体的にはどんな検討を行っているのか。

A 作業部会内、それからワーキンググループ内で検討していて、その対象地域、金額、対象件数等の検討を現在行っている。

## Q 本市へ移住定住された人口はどれくらいか。

A 過去7年間で77世帯186名が移住されている。



### 島 春代 議員

Q 移住施策の課題と今後の定住促進に向けた取り組みは。

A 課題は、空き家バンクの空き家物件の登録件数が増えないこと、TSMCに関連する移住者の動向等をどう把握し対応していくか等がある。

また、今後の取り組みとして、受け入れるための住宅用地のゾーニング等を行い、本市への移住に近づきたい。さらに、癒しの里としての魅力を広くPRし、菊池ファンを獲得することで、移住・定住のさらなる促進につなげていきたい。



きくち暮らしお試し住宅

### スクールバスの安全運用について

Q 送迎バスの置き去り事故が他県で多発したが、本市の安全義務対策はどのようになっているか。

A 市独自及び国の調査を実施し、安全に運営されていることを確認し、国の通知を市内全園に周知した。

また、国が取りまとめた緊急対策を全ての園に周知し、改めて園児の出欠状況に関する情報共有の確認や、安全管理の徹底について注意喚起を行った。  
※紙面の都合で、小中学校分の答弁は省略します。

### その他の質問

- ・男性トイレへのサニタリーボックスの設置について

定例会・臨時会  
委員会・分科会  
意見書・研修会

一般質問

政治倫理審査会他



**Q** 憩いの森公園に新設する遊具はどんなものか。

**A** 大型のものではなく、幼児向け遊具を計画している。



スロープ・手すり・すべり台の形など様々な工夫がある  
熊本市「平成中央公園」のインクルーシブ遊具  
(写真は「ゆたりんブログ」より)

猿渡 美智子 議員

**Q** 新設の時期はいつごろか。

**A** 令和5年度に調査、設計を行い、令和6年度での設置を目指している。

**Q** 障がいがある子どもも、ない子どもと一緒に遊べる工夫をしたインクルーシブ遊具が、全国的に広がってきている。

新設する遊具をインクルーシブ遊具にする考えはあるか。

**A** 公園のコンセプトは、地元の方から静かな環境を望むとのご意見があり、自ら遊びを発見することや、考えることを促す目的を持って整備を行うこととしており、利用者のアンケートや、先進地の事例等を参考にしながら、インクルーシブ遊具も含め、本公園に適した種類のもの調査・研究していきたい。

その他の質問

- ・有害鳥獣対策について

**Q** 一者単独で随契した委託予定者から見積書は取ったのか。

**A** 七城コスモスまつり実行委員会から見積書を取っている。



福島 英徳 議員

**Q** 同じ日の総会資料が3種類も存在するのは公文書偽造ではないか。

**A** 総会時資料には、会則改正前資料を添付していたため、総会欠席者には会則改正後の正しい資料に差し替え送付した。情報開示請求には、欠席者に送付した資料と同じものを提出した。最新の会則は、会議当日、事務局の名称変更が承認された内容となる。会則改正は、そもそも前年度に実行委員会承認されているものであり、実行委員会の運営には影響を与えるものではない。



**Q** 河川管理に関する歳入・歳出予算を計上せず、十分な検査も行わないで、総会での承認前にコスモス実行委員会に16,650,700円が支払われているが、会計規則のどこに支払っているのか。

**A** 支払いは、契約書に基づき、支払っている。



**Q** 河川管理の委託のあり方について、本件委託から契約までの一連の流れについて、市長は適切だったと考えるか。

**A** 契約に特段問題もなく審査も庁内で行い、きちんとやっている。

## Q 消防操法大会を2年に1度の開催に。

A 来年度の菊池市支部大会は実施しないと決定されている。



### 荒木 崇之 議員



Q 昨今は、生活様式の変化だけでなく働き方も変わっている。夜勤や休日勤務、ダブルワークなど働き方も多様化している。

A 消防団では、操法大会を含めた消防団行事や団運営の在り方について、検討が行われている。操法大会は、来年度の菊池

市支部大会は実施しないと決定されたと報告を受けている。

Q 全団員に操法大会の隔年開催のアンケートを実施を行う必要があると考える。もしアンケートを実施した場合、その結果を市長は尊重するのか？

A 現在、消防団では、消防団の行事や団運営の在り方について、引き続き検討しているところであり、何よりも団全体としての意見を尊重していきたいと考えている。

#### その他の質問

- ・競争入札参加資格審査申請について

## Q 現在の有害鳥獣被害額の積算の根拠は。

A 農業共済組合へ被害額を照会した結果等に基づいている。



### 緒方 哲郎 議員



県内でのニホンジカによる山林被害

Q 有害鳥獣対策への早急な対応として、被害状況の正確な積み上げが必要だが、どう考えているか。

A 農業者の方々へ営農計画書が配布される機会を利用して、有害鳥獣による農林作物被害のアンケートを配布する予定である。

Q 年間を通しての財源確保が必要だと

思うが、どう考えているか。

A 議会からの提言を踏まえ、重点期間を設けた有害鳥獣捕獲の取り組みを検討している。来年度の捕獲報奨金の予算は、これまでの捕獲実績を基に、より効果的な捕獲に必要な予算を確保したい。

#### 人口対策について

Q 人口減が続く中、合計特殊出生率をはじめ、「自然増」に向けた政策が必要だが、市独自の子育て支援策はあるか。

A 第3子以降の出産祝金（すくすく子宝祝金）、ファミリーサポートセンター事業における第2子以降の利用料の無償化、保育所等における第3子以降の園児の副食費免除等のほか、子ども医療費助成事業の対象者を令和5年4月から18歳までに拡充する準備を行っている。

定例会・臨時会  
委員会・分科会  
意見書・研修会

一般質問

政治倫理審査会他

### Q 菊池市に開業している産婦人科施設の数。

A 本市の産婦人科は、3施設である。



田中 教之 議員

Q 本市の産婦人科施設について課題はあるか。

A 3施設のうち、分娩可能施設が1か所であり、分娩可能な医療機関を選択できないことが課題のひとつである。



災害時の避難所について

Q ペット同行可能な避難所設置を検討できないか。

A 同伴避難は難しいが、同行避難は調査・研究を行ってみたい。

菊池市公共施設等総合管理計画について

Q 公共施設等総合管理計画において個別施設計画の2期総括が報告されたが、水原支館とふるさと水源交流館について、住民の方々への説明状況は。

A 水源支館は、住民アンケートを実施した結果で、最近是利用する機会がないという意見が多数を占めた。今後も、丁寧に合意形成に向けた手続を進めていきたい。

きくちふるさと水源交流館は、これまでに2回、NPO法人きらり水源村役員会等で説明し協議を行い、アンケートを実施した。今後も引き続き、地域住民の皆様と十分協議しながら方向性を結論づけていきたい。

### Q 重度心身障がい者医療費を現物給付にできないか。

A 現物給付には課題があり、現状では困難である。



東 奈津子 議員

※現物給付…今は、医療費の自己負担額を医療機関の窓口で一旦全額を支払う必要があるが、重度心身障がい者医療費助成額を除いた額で支払えるようにするもの。

Q 重度の心身障がい者の方の医療費については、自治体の一部を助成する制度がある。しかし現在、助成の費用については、立替をしなくてはいけない。窓口では自己負担だけになるよう、制度の拡充を進めていくべきと考えるがどうか。

A 現物給付の導入による対象者の一時的な経済的負担の軽減や利便性の向上については理解するが、高額療養費等の他の助成制度を優先する必要がある。医療機関との事

務処理が増加・複雑化、国庫負担が減額される等の課題があり、現状では「現物給付」を導入することは困難である。

高齢者の補聴器助成について

Q 加齢性難聴は認知症の重要な危険因子とされている。菊池市において、高齢者への補聴器の補助制度を導入する考えは。

A 今後も事業の効果等も含めて、既に助成している自治体の状況や、国、県等の動向をしっかりと注視していきたい。

#### その他の質問

・保育士の処遇改善と確保について



補聴器をつけた高齢者

補聴器

**Q** 公園の遊具および施設の点検状況は。

**A** 毎年、専門業者に劣化診断業務を委託している。



二ノ文 伸元 議員



菊池公園の堂山展望所

**Q** 菊池公園堂山展望所の安全対策の状況はどうなっているか。

**A** 花房坂周辺公園は、国道沿いであり車の往来が激しく出入りに関しての安全対策はどうなっているか。また、景観対策はどうなっているか。  
**A** 出入口は、改良等も必要であるか検討したい。  
また、竹林は、所有者に確認を取りながら、景観が良くなるよう伐採を検討したい。

**A** 定期的に定点観察を行っており、特に大きな変化は無いが、今後も経過観察を続けたい。

**Q** 清流公園の落雷による配電盤の故障対応の遅延理由は。また、ソーラー式LED電灯への交換の必要性はないか。

**A** 現地を調査を行い、業者に確認したところ受注生産であり3か月かかるこのことで遅延した。  
また、ソーラー式LED電灯への交換は、電気代はかからなくなるが、初期投資にかなりの費用がかかり、単純に約160年分の電気代に相当する金額となるため、照明器具製品の価格の推移等を見極めながら、施設の更新時期に合わせて検討していきたい。

**Q** 防犯灯のLED化は、過疎対策事業で進められないか。

**A** 補助金という性質上、過疎債等の対象とはならない。



古田 浩敏 議員

その他の質問

・まつりについて

**Q** 公共性もある行政区の防犯灯電気料の高騰部分を補助する考えはないか。

**A** 現在の急激な電気料高騰には、国から電力事業者への支援による使用者の負担軽減があり、高騰分に対する補助は、現段階では考えていない。



七城地域の道路と河川堤防の草刈りについて

**Q** 今年から河川堤防の草刈りを七城ふるさとコスモまつり実行委員会に委託されているが、昨年まで会計年度任用職員で草刈りをしていた道路部分についての苦情が多いように

だが、管理状況はどうなっているか。

**A** 令和4年度からは、国所管河川堤防の除草を七城ふるさとコスモまつり実行委員会への業務委託に変更しているが、除草箇所は、国から示された菊池川河川内の範囲区域図を基に行っており、一部除草ができていなかった箇所は、コスモまつり実行委員会への委託の範囲外である。



七城ふるさとコスモまつり

定例会・臨時会  
委員会・分科会  
意見書・研修会  
一般質問  
政治倫理審査会他



### 木下 雄二 議員

**Q** 菊池市の森林環境譲与税の現状は。

**A** 4,386万円を活用し、5,235万円を基金に積み立てている。



整備が必要な龍門地域の林道

**Q** 森林環境譲与税の使途は、基金としての積立より、要望が上がっている龍門地域の林道整備の必要性があるが、活用への考えは。

**A** 意向調査費用、予防伐採事業、林道維持管理費用、里山林・竹林整備事業に、約2907万円を活用する予定である。

**小川基金を活用した給付型奨学金の状況について**

**Q** 故小川水寶氏ご遺族の小川恵美様の意思により、市の教育振興のため創設された給付型奨学金教育振興小川基金の活用状況は。

**A** 令和3年度までの4年間で、40名に、入学一時金1205万円、奨学金約1743万円、総額約2948万円を給付している。

**移動販売再開後の現状と今後の拡充について**

**Q** 7月に唐突に終了した第3セクター連絡協議会運行の移動販売は、JA菊池により10月から一部運行再開したが、今後の拡充の考えは。

**A** 今後の移動販売、およびその他の買物支援サービスの状況を精査し、市民の皆さまからの要望を踏まえ、総合的に検討していきたい。

#### その他の質問

- ・菊之池小学校学童保育施設の新設の状況について
- ・九州産廃菊池事業所と菊池陣内埋立地の状況について
- ・国道387号沿いの太陽光発電事業について

### 議会をインターネットで！

傍聴においていただけない場合でも、いつでもインターネットで本会議の録画映像をご覧いただけます。菊池市のホームページより菊池市議会をクリックし、議会議中継をクリックしていただく与会議録画映像を見ることが出来ます。使用方の説明も掲載していますのでご参照ください。

#### 議会事務局

TEL 25-2325



菊池市議会HP  
議会中継

菊池市議会 議会映像

### 議長交際費を公表します

令和4年11月～令和5年1月分は、左記のとおりです。

会費（公的性格を有する団体との協議会費および負担金）  
2件 1万円

その他（他自治体への研修、および議長会等経費）  
2件 7705円

合計  
4件 1万7705円

議長交際費は、議長が市議会を代表して対外的な活動を行うために必要な経費として認められており、その支出にあたっては、社会通念上、妥当と思われる範囲内にとどめるよう努めています。

## 菊池市政治倫理審査会 審査結果報告について

市議会議員のグループから提出された市政治倫理条例違反調査請求について、「菊池市政治倫理審査会」から審査結果の報告がありましたので、その内容についてお知らせします。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

### 【問い合わせ先】

議会事務局 ☎0968(25) 2325

## 3号議案

●請求日 令和4年8月3日

●請求者 荒木崇之ほか3人の市議会議員

●違反するおそれがあると認められる者の氏名

後藤英夫

●違反の内容 市議会議員後藤英夫氏が勤務して報酬を受領している、二親等以内の親族が代表取締役及び取締役である会社は、後藤議員が市議会議員に在職中、複数回にわたって工事請負契約を締結したものである。

また、令和3年6月から令和4年5月まで、市の公共事業の予算を審議し議決する経済建設常任委員会委員長を務め、令和4年6月から現在までの市の公共事業の事業者指名及び入

札を所管する総務文教常任委員会委員長を務めている。

●違反の根拠 条例第4条第1項(議員の二親等以内の親族：が経営する企業並びに議員：が実質的に経営に関与する企業は、：市工事等の請負契約、下請工事及び委託契約を辞退しなればならない)、同条第3項第1号(議員が報酬を受領し実質的に経営に関与する企業)、同条第4項(議員は、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならない)、第3条第1号(職務の遂行に当たり、廉潔及び公正、公平を損なう行為を慎み、不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと)、同条第3号(職務権限の行使若しくは不行使又はその地位に伴う影響力の行使により、金品その他の財産上の利益を收受し、又は要求すること及び自己の財産上の利益の実現を図らないこと)、同条第4号(市の発注する土木、建設事業など公共事業に関与し、またこれらに関与しようとする業者との金品の授受は一切行わないこと)違反

●審査会の開催 第6回審査会(令和4年9月26日)〜第9回審査会(令和4年11月17日)計4回開催

●審査の結果 「後藤議員の二親等以内の姻族が経営する会社で、後藤議員は同社から報酬を受領しているところ、菊池市との間に、平成29年6月から令和4年8月までの間、合計48回(金額合計1億6642万8353円)の工事等の請負契約を締結したものであるから、後藤議員は、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任

をもって関係者の辞退届を提出するように努めなければならない義務があるのに、これをしなかったものである」という違反事実を認定するものである。

条例第3条第1号、同条第3号、同条第4号に違反する旨の主張については、これを認めるに足る証拠が十分でなく、違反事実を認めることはできなかった。

### 勧告(3号議案)

3号議案審査請求に関する勧告(前文省略)条例を制定した議会の名譽と品位を守るためには、議員自らがこれを遵守する必要があることから、後藤議員に対しては、条例が規定するとおり、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するように努めること(第4条第4項)を勧告するものである。

月日	区分	日 程
2月17日	本会議	開会・開議・会期の決定 議案上程・提案理由説明
(2月18日～21日 休会)		
2月22日	本会議	質疑・委員会付託
	委員会	予算決算常任委員会
(2月23日 休会)		
2月24日	本会議	一般質問
(2月25日～26日 休会)		
2月27日 3月1日～	本会議	一般質問
3月2日 3月3日～	委員会	常任委員会・予算決算分科会 (総務文教・福祉厚生・経済建設)
(3月4日～5日 休会)		
3月6日 3月7日	委員会	常任委員会・予算決算分科会 (総務文教・福祉厚生・経済建設)
(3月8日～13日 休会)		
3月14日	委員会	予算決算常任委員会
(3月15日～16日 休会)		
3月17日	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決 閉会

※この予定は、会期中に変更になる場合があります。

### 議会傍聴をお待ちしています！

定例会は、原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。

日程や一般質問者等の詳細は、議会事務局にお尋ねください。また、3階の議場の傍聴席はバリアフリー対応となっておりますので、本庁1階のエレベーターで3階までお越しくください。皆様のお越しをお待ちしております。なお、各支所でも生中継でご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、入場に制限がある場合があります。



**3月定例会は2月17日(金)に開会しました。**

### 編集後記

新型コロナウイルス感染者が国内で発見されて3年が経過しました。市民の皆様も苦労の連続であり「今年こそは終息を」と毎年願うことばかりです。

そのような中、明るい話題もあります。多くの方が期待している「TSMC台湾積体回路製造」の進出です。本市にも関連企業の進出が決まり、更に、新たな県営団地の整備も計画的に進んでいます。また、住宅造成や関連企業の進出の問い合わせなど、様々な情報が飛び交っており、市が活気付いてきているのは事実であります。

今こそ議会と執行部、市民の皆様が一丸となって輝く未来を手に入れるチャンスだと思っております。これからも輝く未来を見据えて、市政を問いながら、市民の皆様に必要な情報を伝えていきたいと思っております。

議会広報特別委員 安武 睦夫

※本号には、マスクを外した写真を掲載していますが、実際の議会ではマスクを着用しています。